

総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会
第45回電力・ガス基本政策小委員会資料

今後のガス政策の在り方をめぐる論点について

2022年3月11日

資源エネルギー庁

今後のガス政策の在り方をめぐる論点について

- ガスを取り巻く国際状況やガス事業を巡る国内の環境変化、更に本年4月1日の大手3社の導管部門法的分離による制度面でのガスシステム改革の節目を迎えたところ、今後のガス政策の在り方をめぐる論点として、以下の点があるのではないか。

1. 国際的なLNGを取り巻く情勢の変化への対応

- ◆ LNGを取り巻く国際情勢の変化を踏まえた持続的なガス事業と需要家保護（LNGの開発・調達、小売自由化を踏まえたガス料金の在り方）

2. カーボンニュートラルの実現に向けたガス制度整備

- ◆ エネルギー基本計画等を踏まえた制度改革に向けた動き（高度化法・省エネ法等）と水素や合成メタン等の新しいガス体エネルギーの利用を後押しする制度整備（合成メタン利用時のCO2排出の扱い等）

3. 大手三社の導管部門の法的分離等による環境変化

- ◆ 法的分離等の環境変化を踏まえた、レジリエンスを含むガス供給ネットワーク・ガス供給事業の在り方

4. ガス小売競争の活性化

- ◆ 卸売参入や代理・取次の拡大による事業競争促進の状況の評価、それを踏まえた需要家の利益・選択肢の拡大の在り方

5. 地域エネルギー供給等の主役たる地方ガス事業者

- ◆ バイオガス等の地域エネルギーの地産地消、電気・LPガス等を含むエネルギー・サービスの供給、地方自治体と連携した地域課題解決等

今後のガスWGの議論の進め方(案)

- ガス事業を取り巻く環境の変化を踏まえ、今後以下のような事項について議論を進めていくこととしてはどうか。

ガスシステム改革の目的

天然ガスの安定供給の確保

ガス料金の最大限抑制

利用メニューの多様化と事業機会拡大

天然ガス利用方法の拡大

⇒一定数の事業者の参入、競争の促進を通じた料金・サービスメニューの多様化

取り巻く環境の構造的変化

世界規模でのCO2削減取組強化・脱炭素化の要請

自然災害の頻発化・激甚化に伴う安定供給への懸念

国際的LNG需給構造の変化

デジタル化の進展

⇒2050年に向けたガス事業の在り方研究会にて議論し、2050年に向けたガスの役割等を整理

今後の検討事項

①ガスシステム改革の更なる深化(持続可能な競争・市場環境の整備、エネルギー安定供給に資するガスシステムの構築)

- 電気事業法等の一部を改正する等の法律に基づく、改正ガス事業法の施行状況(小売全面自由化・法的分離後の状況)の検証
- 改正ガス事業法の施行(法的分離)にあたり、LNGの調達、ガスの保安の確保に支障が生じないかを注視する等、安定供給を確保するための取組状況の検証
- 新規参入がないエリアへの参入等を促進し、競争的な市場環境を整備するための仕組み(スタートアップ卸)の検討 等

②ガスのカーボンニュートラル達成に向けた政策的措置の検討(脱炭素化に資するガスシステムの構築)

- ガスのカーボンニュートラル実現に向けた必要な政策的措置の検討(水素直接利用・メタネーションにより合成されたメタン等新たなガス供給の法令上の取り扱いの整理、最適な熱量制度の検討 等)

2050年に向けたガス事業の在り方研究会 中間とりまとめ (ポイント)

ガスを取り巻く
環境変化

世界的な脱炭素化の要請/2050年カーボンニュートラル宣言

自然災害の頻発化・激甚化

少子高齢化・人口減少

デジタル化の進展

脱炭素化・レジリエンス強化・経営基盤強化という3Eの観点からガスの役割・取組を整理

脱炭素化

高いレジリエンス強化

経営基盤強化

ガスの役割

- **熱エネルギーの供給**
 - ・産業・民生部門のエネルギー消費の約6割
 - ・産業部門の高温域は電化が困難
 - ・ガスの脱炭素化により熱の脱炭素化に貢献
- **コジェネによる熱の有効利用**
- **再エネの調整力**
 - ・再エネ+コジェネ
- **トランジション期の低炭素化**

- **エネルギー源や原料調達の多様化**
- **エネルギーネットワーク多様性確保**
- **エネルギーの面的利用**
 - ・地域にコジェネで電気・熱を供給
- **再エネ電気の貯蔵・活用**

- 大企業**
 - **経済成長の牽引**
 - ・企業間の競争・連携、新市場の開拓
 - **アジアのLNG導入時支援**
- 中小企業**
 - **地方創生・SDGsへの貢献**
 - ・需要家が求めるエネルギー等の提供
 - ・自治体・地域企業と地域課題解決
 - **地方での脱炭素化の担い手**
 - ・バイオガス、水素など地域資源活用

取組

- **ガスの脱炭素化に向けて官民で取組を推進する体制整備**
- **メタネーションの推進**
 - ・技術開発の促進、実証事業の実施
 - ・海外サプライチェーン構築の推進
- **水素直接利用などの推進**
 - ・安価な水素供給、地域での水素利用
 - ・カーボンニュートラルLNG導入促進
- **燃料転換推進(石炭・石油→天然ガス)**

- **ガス安定供給確保**
- **デジタル化の推進**
 - ・スマートメーター普及、ガス・電気等の共同検針の検討
- **分散型エネルギーシステムの推進**
 - ・再エネ、コジェネ、デジタル技術など活用
 - ・電気・ガスのデータ連携、PtoG・GtoPによる需給の最適化(セクターカップリング)

- 大企業**
 - **国内外への更なる事業展開**
 - ・調達先の多様化、トレーディング
 - ・海外エネルギーサービス事業の展開
 - ・デジタル技術活用
- 中小企業**
 - **ガス事業者の主体的取組**
 - ・電気・LPなど経営多角化
 - ・同業種・他業種・自治体と連携
 - ・再エネ・水素・バイオマスなどエネルギー地産地消へ積極的取組
 - **業界団体や行政のサポート**